

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	早期舌癌の後発頸部リンパ節転移の予測因子としての腫瘍微少環境の免疫細胞浸潤形式の検討
	研究目的	早期舌癌の後発リンパ節転移の予測因子が明らかになれば、術後のQOLの低下の危険がある潜在的な頸部リンパ節転移に対する予防的な治療を回避できる。そこで舌切除検体における腫瘍微少環境の免疫細胞の浸潤形式の後発リンパ節転移の予測因子としての意義を臨床、病理組織学的な予測因子と比較し検討する
	研究対象者	早期舌癌で根治切除を施行した症例
	研究期間	西暦 2018 年 10 月 12 日 ~ 西暦 2019 年 10 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管 理についての 責任者	当センター研 究責任者	久保田 彰
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	頭頸部外科、病理診断科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし